

## 4. 金沢学院大学学修の手引き

### (1) 卒業要件単位

4年以上在学し、下記の128単位以上を修得した者に卒業を認定し、卒業証書を授与する。

なお、単位の詳細については、各学部の「別表第1教育課程表または、別表第2教育課程表」を確認のこと。

#### ① 文学部

学科・専攻	教養科目		外国語科目		専門教育科目			
	必修	選択	第一外国語	第二外国語	専門科目		学科共通科目	
					必修	選択必修		選択
文学科					82単位以上			
日本文学専攻	14単位	16単位以上	12単位	4単位以上	14単位	—		12単位以上
英米文学専攻					16単位	—		
歴史学・考古学専攻					—	12単位		
心理学専攻					8単位	—		

#### ② 教育学部

学科	教養科目	専門科目	教養・専門科目
	必修	必修	選択
教育学科	14単位	30単位	84単位以上

#### ③ 経済学部

学科	教養科目		専門科目	
	必修	選択	必修	選択
経済学科	16単位	16単位以上	14単位	82単位以上
経営学科	16単位	16単位以上	14単位	82単位以上

#### ④ 芸術学部

学科	一般教養科目		語学		専門科目	
	必修	選択	必修	選択	必修	選択
芸術学科	15単位	5単位以上	4単位	4単位以上	100単位以上	
					18単位	82単位以上

#### ⑤ スポーツ科学部

学科	教養科目		外国語科目		専門科目		
	必修	選択	必修	選択	必修	選択必修スポーツ実技	選択
スポーツ科学科	17単位	5単位以上	4単位	どれか一つの言語を4単位以上	98単位以上		
					36単位	6単位	56単位以上

## ⑥ 栄養学部

学科	教養科目		外国語科目		専門科目		
	必修	選択	必修	選択	専門基礎(必修)	専門(必修)	選択
栄養学科	16 単位	4 単位以上	4 単位	4 単位以上	100 単位以上		
					38 単位	33 単位	29 単位以上

## ⑦ 情報工学部

学科	教養科目	外国語科目		専門科目		
	選択	必修	選択	必修	選択(必修)	選択
情報工学科	12 単位以上	8 単位	4 単位以上	104 単位以上		
				48 単位	18 単位	38 単位以上

## (2) 授業時間割・定期試験時間割

通常授業	時限	時間帯
	1 限	9 : 10 ~ 10 : 40
	2 限	10 : 50 ~ 12 : 20
	3 限	13 : 10 ~ 14 : 40
	4 限	14 : 50 ~ 16 : 20
	5 限	16 : 30 ~ 18 : 00

定期試験	時限	時間帯
	1 限	9 : 30 ~ 10 : 30
	2 限	10 : 50 ~ 11 : 50
	3 限	12 : 50 ~ 13 : 50
	4 限	14 : 10 ~ 15 : 10
	5 限	15 : 30 ~ 16 : 30
	6 限	16 : 50 ~ 17 : 50

## (3) 単位制とその算出基準

授業には、セメスター制（前期 15 週、後期 15 週）とクォーター制（各クォーター 8 週）の科目がある。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
セメスター制	前期				夏季休業		後期				春季休業	
クォーター制	1 クォーター		2 クォーター		夏季休業		3 クォーター		4 クォーター		春季休業	

単位制とは、所定の科目を履修することにより、それらの科目ごとに定められている単位を順次修得し、原則として 4 か年の在学期間のうちに卒業に必要な単位を修得する制度である。

単位制度における単位とは、その科目を修得するのに必要な学修時間を示したもので、1 単位の授業時間は 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを基準としている。学修時間は、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修などを考慮して、次の基準により単位数を計算する。

### ① 講義・演習（通常）・外国語

週 2 時間（90 分 1 コマ）の授業に対し、各クォーター 8 週で 1 単位、半年 15 週で 2 単位、または年間 30 週で 4 単位が付与される。

授業 1 時間に対して、予習および復習で 2 時間が必要である。（授業 1 時間につき、半年 15 週で学修時間が 45 時間となり、1 単位となる。）

### ② 演習（保育士養成関係科目）

保育士養成に関する科目の「演習」では、週 2 時間（90 分 1 コマ）の授業に対し、半年 15 週で 1 単位または年間 30 週で 2 単位が付与される。

### ③ 実技・実習

週2時間（90分1コマ）の授業科目には、半年15週で1単位または年間30週で2単位が付与される。  
実技・実習科目は30時間の授業をもって1単位とする。

### ④ 栄養学科関係科目

栄養学科では、「週時数2」は90分授業（1時限）、「週時数3」は135分授業（1.5時限）、「週時数4」は180分授業（2時限）を示す。

実験、実習科目は週時数3の授業を計15週で1単位が、演習科目は週時数2の授業を計15週で2単位が付与される。

## （4）科目の履修と単位の修得

科目の履修に際しては、各自が入学から卒業までの4か年の履修計画を立て、それぞれの学科に必要な単位を修得して卒業の資格を得るようにしなければならない。

- I. 必修科目は、定められた学年において、確実に単位を修得していくように心がけなければならない。
- II. 選択科目は、Webシラバスを熟読し、各科目の内容を理解して、各人の長所・短所を考えて、目的を達成できる系統だった科目の選択をすることが必要である。
- III. 卒業要件科目の履修登録上限単位数は、原則年間48単位とする。
- IV. 開講科目の授業時間割は、学期開始前に公示する。  
学生は定められた期間内に、Web上で履修科目を登録しなければならない。
- V. 一度登録した科目は、原則変更することができない。
- VI. 登録しない科目を受講しても、単位は与えられない。
- VII. 高学年の学生が低学年の授業科目を履修することはできるが、低学年の学生が高学年の授業科目を履修することはできない。
- VIII. 授業科目の単位付与は、半期科目では半期で判定し単位が与えられる。通年科目では前期及び後期の成績を総合して判定し、評価を学年終了時に与える。半期のみ履修しても単位は与えられない。
- IX. 科目によっては、科目Iを履修又は修得しないと同一名称の科目II（III・IVも同様）の受講を許可されない場合がある。Webシラバスでよく確認しておくこと。
- X. 既に単位を修得した科目は、再び履修することはできない。
- XI. 必修科目は、単位を修得できなかった場合は再履修しなければならない。

※ 履修登録に関して、不明な点があれば、教務部に照会して十分確かめてから登録すること。

なお、学部ごとの細かな履修の仕方については、新入生オリエンテーションおよび在学生ガイダンス（例年3月最終週に開催）において配付される各学部（学科・専攻）の履修の説明を熟読すること。

## （5）授業科目のナンバリング

本学では授業科目に記号と番号を付与し分類する「科目ナンバリング」を導入している。学部・学科ごとに授業科目の難易度に基づき、学修の段階や順序が分かるように表示したものである。学修する分野にどのような科目があり、どのようなレベル、授業形態であるかを知ることができるので、履修科目を選択する際などの参考にすること。